

令和元年第8回教育委員会議事録

開催日時 令和元年8月28日(水)
午前9時30分～午前10時40分

場所 教育委員会会議室

出席者 教 育 長 石 黒 貢
教育長職務代理者 加 藤 正 道
委 員 木 下 史 江
委 員 中 川 まどか
委 員 高 橋 洋 一

事務局出席者 教育総務部長 荒 浪 淳
学校教育部長 井 上 正 人
教育総務部副部長兼社会教育課長
井 上 隆 雄
学校教育部副部長兼学務課長
田 口 周 一
教育総務課長 関 根 宏 夫
文化財保護課長 岸 本 光 子
指導課長兼小中一貫教育推進室長
五 味 理 絵 子
教育総務課庶務係主事 高 橋 仁 志

○ 開会の言葉及びあいさつ 石黒教育長

会議事項

1. 会議録の承認について

- (1) 令和元年第7回教育委員会定例会分
- (2) 令和元年第2回教育委員会臨時会分

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第37号 [説明者 井上教育総務部副部長兼社会教育課長]

令和元年度八潮市一般会計補正予算案の提出について

教育に関する事務に係る部分の歳入歳出補正予算を八潮市長に要求することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、議決を求める。

令和元年8月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 歳入歳出予算の過不足を見込み、令和元年度八潮市一般会計補正予算案として八潮市長に要求するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○高橋委員

債務負担行為の小学校長寿命化計画策定委託料及び中学校長寿命化計画策定委託料について、詳しく説明してください。

●関根教育総務課長

平成25年11月29日に国がインフラ長寿命化基本計画を策定し、この基

本計画に基づき本市においても策定が義務化された公共施設等総合管理計画（インフラ長寿命化行動計画）を策定したところです。

このたびの債務負担行為における長寿命化計画につきましては、インフラ長寿命化行動計画に基づき文部科学省から令和2年度までに各教育委員会において個別施設ごとの長寿命化計画を策定することとされております。計画の目的ですが、本市の小中学校は昭和40年代から50年代にかけて建築された学校が多く、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保することです。

なお、平成31年1月8日付けの文部科学省からの通知において、公立学校施設の計画策定率は7%と示されていることから、本年度から来年度に当該業務が全国的に一斉に発注されることが予想され、業者の確保が困難となる懸念があることから2年間の債務負担行為を設定するものです。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第38号

[説明者 井上教育総務部副部長兼社会教育課長]

八潮市図書館資料管理専門員の任命について

八潮市図書館資料管理専門員に別紙の者を任命したいので、八潮市図書館資料管理専門員設置に関する規則（平成13年教委規則第4号）第2条の規定により、議決を求める。

令和元年8月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 八潮市立八幡図書館の八潮市図書館資料管理専門員が1名欠員であることから、新たに任命したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

4. 各部課長報告・連絡事項

●荒浪教育総務部長

(1) 令和元年第3回八潮市議会定例会会期及び日程について

【資料説明】

令和元年第3回八潮市議会定例会会期及び日程でございますが、9月2日から9月20日までの19日間で、9月10日が総括質疑、11日が総務文教常任委員会、17日・18日・19日が一般質問、20日に採決という予定となっております。

なお、一般質問につきましては、9月3日が通告日となっておりますので、後日、皆様に質問事項をお知らせいたします。

(2) 令和元年7月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

【資料説明】

市全体の「市民の声ボックス」の7月分の投書は27件、このうち教育委員会への投書は3件でございました。

内容といたしましては、まず(7番)学務課宛に「①中学校予定地に作らないなら、他の用途に充てることも考えてほしい。治安上も良くない。②大瀬小学校の前に大規模マンションができて、児童数が増加するのはわかっているのに、近隣の大曾根小学校の学区内のマンションから学区変更が容易にできるのはなぜなのか。増加を見越して学区変更した意味がない。③潮止中学校の生徒数が多く、教育環境に不安がある。今後の対策予定を教えてください。」というものでした。

この投書に対しまして、①につきましては「現在、八潮市学校適正配置指針・計画を策定中であり、その中で中学校の新設について検討します。」と回答しました。②につきましては「教育委員会では「就学指定校変更・区域外就学許可

基準」を設け、学区変更の申し出にはこの基準に則って判断しています。ご指摘の大曾根小学校区のマンションについても同様です。」と回答しました。③につきましては「現在策定中の八潮市学校適正配置指針・計画において、潮止中を含む市南部地区における児童生徒数の増加による教室数不足や、将来的な少子化による小中学校の小規模化など、様々な要因を考慮し、教育環境の充実のための小中学校の適正規模について考え方を示し、その対応を定める予定です。」と回答しました。

次に（14番）文化財保護課宛に「大瀬の獅子舞の祭りに行ったが、神社内は禁煙にならないのか。子供が近くにいるのに獅子舞を見ながら煙草を吸っている人がいたし、屋台で食べ物を扱っている人も煙草を吸っており、衛生的に不安である。この祭りは八潮市の主催だと思うし、八潮市の祭りだけでも禁煙で快適な空間になることを願っている。」というものでした。

この投書に対しまして、「この獅子舞は、八潮市主催のイベントではなく、大瀬獅子舞保存会、神社、氏子会など地元の民間団体の主催で実施されてきたものです。開催場所の神社境内は屋外にあり、今回の健康増進法の改正で喫煙等が禁止される施設等にはなっておりません。しかし、子どもたちなどが受動喫煙にさらされることのないようにする必要があること、タバコの煙によってお祭りを楽しめない方がいらっしゃることを主催者側に伝え、安心して快適に獅子舞を観覧できるよう、周囲の状況に配慮をお願いしてまいります。」と回答いたしました。

最後に（20番）指導課宛に「八潮駅から大曾根方面へ徒歩通勤しているが、その途中が通学路と重なっている。交通規制や誘導員の配置等の必要性を感じるので、検討してもらいたい。」というものでした。

この投書に対しまして、「現在、通学時における交通安全の指導については、学校や地域の情報などを踏まえて見守り活動の位置を決めて実施しています。交通指導員は制服を着用して交通指導に当たっていますが、なり手不足もあって全ての危険個所に配置できないため、学校などと相談して必要な場所での活

動となっています。そのため、その他の箇所は、学校の先生や保護者、地域の方、スクールガードリーダー、防犯パトロールボランティアなど、多くの方にご協力をいただき、安全の確保に努めています。今回いただいたご意見は、学校をとおして交通指導員の方などに情報提供させていただき、見守り活動の位置として検討をお願いしてまいります。」と回答いたしました。

●井上学校教育部長

なし

●井上教育総務部副部長兼社会教育課長

(1)「青少年育成八潮市民講演会」「家庭教育学級合同講演会」について

【資料説明】

青少年育成八潮市民講演会のご案内でございます。

この講演会は、市内小中学校の PTA の皆様による「家庭教育学級」との合同講演会になります。日時は9月26日(木)午前10時から正午まで、会場は八潮メセナホール、演題は「心のストレッチ ～やわらかい心で明日を生きてみませんか～」、講師は「佐久間レイさん」でございます。

講師のプロフィールを簡単に申し上げますと、声優、歌手、劇作家、作詞家。特に、声優として、「それいけアンパンマン」のバタコ、「魔女の宅急便」のジジなど多数出演されております。今回の講演会は、「心のストレッチ」をテーマに、トーク、歌、朗読劇を交えたものとなります。お時間がございましたら、是非ご参加ください。よろしく願いいたします。

(2) 令和元年度八潮市親になるための学習講座について

【資料説明】

今年度も、市内全中学校の3年生を対象に、「いのちの授業」を実施いたします。

参加のご希望がある場合は、事前に社会教育課までご連絡いただきますようお願いいたします。

(3) 生涯学習学校開放講座について

【資料説明】

生涯学習学校開放講座につきまして、今年度後期、22講座のお知らせでございます。

詳細は、8月10日の広報紙に掲載してございますが、ご興味ございましたら、ご参加いただければと思います。また、お近くに興味のある方がいれば、ご紹介いただきたく、ご協力をお願いします。

(4) その他

前回の教育委員会定例会でご報告いたしましたが、8月25日(日)に開催された埼玉県青少年の主張大会に、八潮市からの推薦で2人が出場しました。

その結果、中学生の部において、八潮中1年のバホラ アフシン アシフさんが最優秀賞を受賞しましたので、ご報告させていただきます。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

(1) 児童生徒数の見込みについて(8月1日現在)

【資料説明】

令和元年8月1日現在の児童生徒数の住民基本台帳上の推計で見込んだものでございます。

5月1日と比較し増加している学校は、八幡小学校、大瀬小学校、八潮中学校、潮止中学校でございます。減少している学校は、大曾根小学校、大原中学校でございます。

(2) 学校教育審議会の経過報告について

【資料説明】

学校教育審議会については、第1回目を7月24日に、第2回目を8月20日に開催いたしましたのでご報告いたします。

まず第1回目でございますが、委嘱状の交付を行い、会長・副会長を選出いたしました。会長に潮止中学校の原田校長、副会長に大原中学校PTAの玄内氏を選出いたしました。その後、石黒教育長より原田会長へ諮問書が手交されました。

第1回目の議事については、主に業者が調査した内容について、(1) 適正規模・適正配置の基本的な考え方、(2) 児童生徒数推計について、(3) 学校規模・配置に関するアンケート調査について、を報告いたしました。まず(1) 適正規模・適正配置の基本的な考え方は、本市の教育環境のあり方や、国の動向、八潮市が目指す学校教育である小中一貫教育の実践、目指す児童生徒像について説明いたしました。地域の中の視点、適正規模の視点、通学区域の視点から様々なお意見をいただきました。ご意見につきましては資料をご覧ください。

次に(2) 児童生徒数推計については、コーホート要因法による推計と市全体と北部南部中央部を学校毎に分けて説明いたしました。資料にもございますが、主に推計方法についてのご質問をいただいたところでございます。

次に(3) 学校規模・配置に関するアンケート調査については、小規模特認校制度やアンケートの調査対象などについてのご質問がございました。

第2回目の議事については、前回から引続き(1) 学校施設の状況、(2) 開発動向、(3) 現状と課題のまとめ、を報告いたしました。

次の議事として(4) 学校の適正規模・適正配置についての考え方(指針・基準)についてを行いました。ここでは、この計画の柱となる今後の適正規模の基準を定める、指針・基準を示したところでございます。ご意見につきましては、「教育委員会としては複式学級やむなしと考えているのか」というご質問や「適正規模・適正配置について、これまでのようにブロックで考えるのは無理だと思う。通学区域の弾力化、通学方法の弾力化が必要だと思う」というご意見などをいただきました。最終的には指針・基準については案の通りで承認いただきました。

次に（５）将来推計及び多面的な観点からの実態・課題（北部地区）について説明を行いました。ご意見につきましては、「八條北小学校のデータによると、今後複式学級にならない見込みであること、保護者の意見では現状で満足であるというアンケート結果も重視すべきだと思う。また、小規模特認校制度のニーズが高いことから、現時点では統廃合や新設校の話をする段階ではないと思う。５年毎に見直すのであれば、今後大きな人口の変動はない見込みであるので、北部については保護者の声やアンケートを重視して検討していくべきだと思う」や「八條北小学校の保護者の立場として単学級でも何の問題もない。これから入ってくる人がどう思っているかが重要だと思う。すぐに統廃合する必要はないと感じる。ただ、中学校は部活が限られてしまうという点はかわいそうだった。また、小規模校では子供たちは自分たちから何ごとも行わなければならないため、子供たちは自分から積極的に動けるようになる」や「学校は地域の核の働きがある。通学時間や通学範囲、地域のまとまりなどを考えると八條小学校、八條北小学校については、児童数は減少傾向にあると思うが複式学級にはならない見通しであるし、小中一貫のまとまりもあるので、このまま継続して地域と学校のつながりが続くといいと思う」というご意見をいただきました。残り３回の開催をし、年内に答申を行う予定でございます。

●関根教育総務課長

（１）令和元年度教育委員会点検・評価について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第２６条により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することとされております。

また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を図るものとされております。

このため、元大原小学校長の丸山 聡氏、元松之木小学校長の松元 徹寿氏、

元大原中学校PTA会長で、現在、埼玉県家庭教育アドバイザーである西村 のり子氏の3名を学識経験者として、8月20日に第1回点検・評価説明会、翌21日に第2回点検・評価説明会開催いたしました。

対象事業でございますが、各課1事業で、教育総務課が、入学準備金・教育資金貸付事業、社会教育課が、社会参加促進事業、文化財保護課が、文化財保護充実事業、学務課が、学校給食・食育推進事業、指導課・小中一貫教育推進室が、教職員資質向上事業でございます。

今後のスケジュールでございますが、第3回説明会を10月3日に実施し、学識経験者の先生方の評価・意見をいただいた上で、教育委員会としての対応・検討状況をまとめさせていただき、定例教育委員会で報告した後、12月初旬を目途に議会に報告書を提出させていただきたいと考えております。

●岸本文化財保護課長兼資料館長

(1) 資料館の臨時休館について

9月24日から27日まで収蔵資料の防虫・燻蒸のため、資料館は休館します。

●五味指導課長兼小中一貫教育推進室長

(1) 令和元年度全国学力・学習状況調査及び令和元年度埼玉県学力・学習状況調査の結果について

【資料説明】

4月18日に実施された、全国学力・学習状況調査の結果になっております。2枚目が学校毎の数値を入力したのになっております。小学校では、学力の上下はありますが若干向上しております。大曾根小学校については全国1、2位が秋田県、福井県でございますが、そちらの県平均と比較すると同じくらいの結果となっております。授業が良いと学力も向上すると思います。

続いて、埼玉県の学力・学習状況調査でございます。こちらにつきましては、

小学校4年生から中学校3年生までの算数と国語、中学校については2・3年生は英語が入っております。全体の傾向としては、小学校は上昇気味です。中学校は特に英語に力を入れていかないといけないと感じます。小学校の数値が向上していることについては、八潮スタンダードを教員が意識していて教室内に行き届いているという感じがしています。中学校の教員も意識はしておりますが、まだ結果に繋がっていない状況です。ただし、1学期に大原中学校へ支援担当訪問に行きましたが、全教員で何とかしていこうと取り組んでいるため、今後向上していくと思います。

(2) 令和元年7月・8月の事件・事故報告について

【資料説明】

1点目が不審者、2点目が住居侵入、2点目は警察から連絡がありました。一斉メールにて注意喚起を行ったところでございます。

(3) その他

【資料説明】

教育委員の皆様との学校訪問計画についてでございます。

ご確認をお願いいたします。

〔教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑〕

○木下委員

学校教育審議会について、皆様にはどのような資料を用意したのか教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

1回目には、昨年度の児童生徒数の推計、アンケート結果、開発の動向などの資料をご用意いたしました。2回目については、集計結果、児童生徒数の推移、学校適正規模の指針・基準の資料などをご用意しました。

○木下委員

会議当日に配付された資料を見ながら意見をすることは難しいと思いますが、どのように対応されていますか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

会議資料につきましては、開催通知と併せて事前に送付しておりますので、事前にご覧になっていただき、当日にご意見をいただいております。

○木下委員

市民の声ボックスの中で、通勤している方からの意見は、子どもたちの安全を気にしていただいているありがたい意見だと思うので、子どもたちに危険が無いよう対応していただければと思います。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。

次回開催日程

令和元年第9回定例会 令和元年9月25日（水）午前9時30分

会議録作成責任者.....

会議録作成者.....

上記会議録に相違ないことを出席者全員ここに署名する。

八潮市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員